

セガサミーホールディングス株式会社 セガサミーグループ & 復興支援団体 プラスネオ

◆世の中に「感動体験」を提供

セガサミーホールディングスは、「感動体験を創造し続ける～社会をもっと元気に、カラフルに。～」を存在意義とするエンタテインメント企業です。主に遊技機事業、エンタテインメントコンテンツ事業、リゾート事業を柱に80を超えるグループ会社があり、世の中に感動体験を提供し続けることを目的としています。また、ビジネスでの社会に貢献することと同様にCSR活動を通して社会に貢献することにも力を入れています。



◆企業のリソースを活かした復興応援イベント

2011年3月11日の東日本大震災から8年半以上が経過しておりますが、セガサミーグループでは社員ボランティアを募り、現在も継続して震災復興支援を実施しております。2011年3月の緊急期では支援金や物品寄贈、募金活動などを実施。2011年6月の復旧期では社員ボランティアを募り、災害ボランティア活動を実施し、瓦礫撤去や漁師さんたちのお手伝いとして、ワカメの根付などを行いました。また、地域交流の場として『お茶っこ』を開催し、累計で52回、社員ボランティア626名が参加しました。

同時に2011年からセガサミーグループのリソースを活かし、セガ社のUF0キャッチャーやサミー社のスマートボール、セガトイズ社のフラッシュパッドとキラデコシールアート、ダーツライブ社のダーツ機器を持参し、復興応援イベントとして開催しています。これは現在も継続中で、累計54回、社員ボランティア717名が参加しました。

災害ボランティア活動と応援イベントボランティア活動の合計としては、106回、1,343名のグループ社員が参加しています。東松島市、七ヶ浜町、女川町、南三陸町を含む4市町で実施。活動の企画・運営はセガサミーホールディングス株式会社CSR・SDGs推進室の社員が主導し、資金は会社がサポートしています。



特に、東松島市では、復興支援団体プラスネオと連携し、災害ボランティア活動から始まり、現在では復興応援イベント（遊戯料は無料）がメインになりますが、8月の『東松島夏まつり』と12月の『メリークリスマス in 東松島』と一緒に活動させていただいております。事前に現地での会場視察や打ち合わせを行い、出店アイテムを選定し、その後、チラシを作成、そのチラシを東松島市内の幼稚園、保育園、小学校に配布し、告知のご協力もさせていただいております。

◆感動を届けながら社員と企業が成長

先にも書いたように、セガサミーグループのリソースを活かし、東松島市の子どもたちを中心に、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんまで、幅広い世代に“笑顔”、“元気”、“感動”を届ける活動と同時に、こうした社会への貢献により得られる経験が通常業務に必ず生きて考えています。また、グループ全体で社員が約7,000名おり、それまで関わりのなかった社員同士がボランティアという一つの社会貢献活動で出会い、交流することで、業務でのイノベーションが生まれることも期待しています。

参加した社員の声としては、「笑顔や元気を届けるはずが、逆に元気をもらった!」、「店舗で働いていた気持ちを取り戻すことができた」、「感動体験を提供できた」など、改めて会社の存在意義を体感できることにも繋がっていると思います。

今後も東松島市復興支援団体プラスネオや他団体などと連携し、社会に貢献できる取り組みを続けていきたいと思っています。